

技委発第10-9号通達  
平成22年12月11日

関係各位

技術委員長 阿南 喜裕  
(公印省略)

**平成23年度(23年4月1日～)JPAが主催する全国規模の大会における出場標準記録について**  
(平成22年度当該大会初日～大会締切日までが標準記録樹立有効期間)

※この通達は、先出の「技委発第10-6号通達」を差し替えるために発表するものとする。

※平成23年1月1日からの新階級適応に伴い、出場標準記録を下記のとおり改定する。

※標準記録の有効期限は、前年度当該大会初日から申込締切日までとする。

なお、大会開催日程により有効期限が6ヶ月未満となる場合は、別途定めるものとする。

例) 平成23年度開催の全日本マスターズに出場する際は、平成22年6月12日～申込締切日の間に各種競技樹立された記録のみが有効となる。

※平成22年以内に樹立した記録を以って各種全国規模の大会に出場する場合は、**旧階級における標準記録を突破している場合に限り**、下記の出場階級換算表に従い該当階級における標準記録突破とみなす。

例) 平成22年7月開催の全日本男子選手権において、75kg級で630kgの記録を樹立した場合は、旧階級での標準記録を突破しているので、下記換算表に従い74kg級、83kg級ともに出場権を得たものとみなされる。

◎出場階級換算表

男子

旧階級 →	新階級
52	53
56	53、59
60	59、66
67.5	66、74
75	74、83
82.5	83
90	83、93
100	93、105
110	105、120
125	120、+120
+125	+120

女子

旧階級 →	新階級
44	43、47
48	47、52
52	52
56	57
60	57、63
67.5	63、72
75	72、84
82.5	84
90	84、+84
+90	+84

◎全日本パワーリフティング選手権大会標準記録

男子	一般	ジュニア/マスターⅠ	マスターⅡ	サブジュニア/マスターⅢ
53	-(460)	415※	-	280※
59	515	465	410	310
66	570	515	455	340
74	620	560	500	370
83	670	605	535	400
93	710	640	570	425
105	745	670	600	450
120	775	700	620	465
+120	790	710	635	475

女子	一般	ジュニア/マスターⅠ	マスターⅡ	サブジュニア/マスターⅢ
43	-(240)	210※	-	140※
47	255	230	200	155
52	280	250	225	170
57	300	270	240	180
63	315	285	250	190
72	330	300	260	200
84	345	310	270	205
+84	350	315	275	210

※ 男子53kg級および女子43kg級はジュニア、サブジュニアのみ

◎全日本ベンチプレス選手権大会標準記録

男子	一般	マスターⅠ	マスターⅡ	マスターⅢ
59	135	120	107.5	87.5
66	147.5	132.5	117.5	95
74	160	145	127.5	105
83	172.5	155	137.5	115
93	185	165	147.5	122.5
105	195	175	155	130
120	200	180	160	135
+120	205	185	165	140

女子	一般
47	60
52	65
57	70
63	75
72	82.5
84	90
+84	95

◎ジャパンオープンパワーリフティング選手権大会標準記録

男 子	一 般	マスター I	マスター II	マスター III
59	385	345	310	250
66	425	380	340	275
74	465	415	370	300
83	500	450	400	325
93	530	480	425	345
105	560	505	445	365
120	580	520	465	375
+120	590	530	475	385

◎ジャパンオープンベンチプレス選手権大会標準記録

男 子	一 般	マスター I	マスター II	マスター III
59	100	90	80	65
66	110	100	90	72.5
74	120	110	97.5	80
83	130	117.5	105	85
93	140	125	112.5	90
105	147.5	132.5	120	95
120	155	140	125	100
+120	160	145	130	105

## ※1 推薦枠について

- ・全日本パワーリフティング選手権大会および全日本ベンチプレス選手権大会においては標準記録に満たない選手であっても、各都道府県大会優勝者または各ブロック大会上位入賞者で、当該ブロック長の推薦に基づき技術委員会が認めた選手は、各ブロックで男女合計3名まで出場可能とする。

◎ブロック:北海道・東北、関東、東海、北信越、近畿、中国、四国、九州

- ・また、全日本学生選手権大会優勝者で、標準記録に満たない選手であっても、全日本学生連盟の推薦に基づき、技術委員会が認めた選手は、男女合計3名まで全日本パワーリフティング選手権大会への出場可能とする。
- ・全日本ジュニア・マスターズ選手権大会、全日本マスターズベンチプレス選手権大会、ジャパンオープン選手権大会、ジャパンオープンベンチプレス選手権大会については推薦枠を設けない。

## ※2 標準記録について

- ・パワーリフティング(ジュニア、マスターズを含む)、ベンチプレス選手権大会ともに、出場する階級の標準記録を突破していなければその大会に出場することが出来ない。

エントリーにあたって、既に上の階級(重いクラス)の標準記録を突破している場合は大会に出場することが出来る。

下の階級(軽いクラス)の標準記録を突破しても大会に出場することが出来ない。

例:66kg級の選手の場合、74kg級の標準記録を突破していれば74kg級にエントリーすることが出来るが、59kg級の標準記録を突破しても59kg級にエントリーすることが出来ない。

- ・マスターIV(カレンダーイヤーによる70歳以上)、全日本マスターズベンチプレス選手権大会およびジャパンオープン選手権大会における女子の標準記録については特に設けない。
- ・公認のフルギア大会にノーギアのオープンで参加し、標準記録を突破した場合においても、それを認める。また、公認のノーギア大会にフルギアのオープンで参加し、標準記録を突破した場合においても、それを認める。

## ※3 大会主管協会枠について

パワーリフティング(ジュニア、マスターズを含む)、ベンチプレス選手権大会ともに、大会を主管する都道府県協会に所属している選手で、標準記録に達していない場合でも主管協会理事長の推薦をもって技術委員会が認める選手は、男女合計3名まで出場を認めることができる。